



新型 働く人をサポートする ハイゼットトラック誕生!

日刊自動車新聞

発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
芝大門センタービル3階
電話 東京 (03) 5777-2351代表

ダイハツ
新型
ハイゼット
トラック
特集号

ピンクやオレンジ色の軽トラック!?

と驚いたのが、ダイハツの新しいハイゼットトラックだ。50年以上にわたって日本の物流を支えてきた伝統のある商用車で、新型は運ぶ機能を進化させながら、安全性と快適装備も充実させた。ボディカラーは8色を用意する。背景にあるのは、軽トラックに向けたニーズの多様化だ。「農業女子」が注目され、軽トラックにも肌に優しいUV/IRカットガラス、オシャレな内外装などが求められている。買い物などの日常的な移動に使われることも多い。「仕事で使うトラックだからこれでいい」ではなく、「これが欲しい!」と思える商用車づくりを目指した。ダイハツが乗用車で育てた数々の機能が装備が投入されている。

15年ぶりのモデルチェンジ!
デザイン・装備
機能を一新



燃費がよくて
錆びにくい
力強いシート
だね!!
UVカット! 女子に
ウレシイ

全8色の
カラー
バリエーション

女性に配慮したうれしいアクセサリ付いてます
農業女子を応援します!



丈夫でたくさん積める
だけじゃない、燃費は **19.6km/ℓ**

文/渡辺陽一郎 (カーライフジャーナリスト) 写真/奥隅圭之

スタンダード「エアコン・パワステレス」2WD MT車

進化した軽乗用車の機能を付加した次世代型軽トラック



Point
HIJET
TRUCK

特装車両 ジャンボ、ハイルーフ、ダンプ、保冷・冷凍車も順次登場

新型ハイゼットトラックには、使い方や好みに合わせて選べる多彩な特装車両も用意される。

ハイルーフは天井を90mm高め、長身のドライバーも快適に運転できる。ヘルメットを着用した状態で乗り込めることもメリットだ。ジャンボはハイルーフに加えて、居住空間の前後長も拡大。背もたれの角度を変えるリクライニング機能も備わる。さらに座席の後部には奥行が175mmのシートバックスペースが設けられ、靴や工具など、車内に置きたい荷物を収納できる。軽トラックでありながら、居住空間を乗用車に近づけた。

このほかダンプシリーズ、保冷・冷凍車シリーズなど、幅広い用途に合わせた特装車を2014年中に発売する予定だ。

室内の高さに、さらに+90mmのゆとり!

ジャンボ

JUMBO



背の高い方ものびのび乗れる、驚きの広さ!!

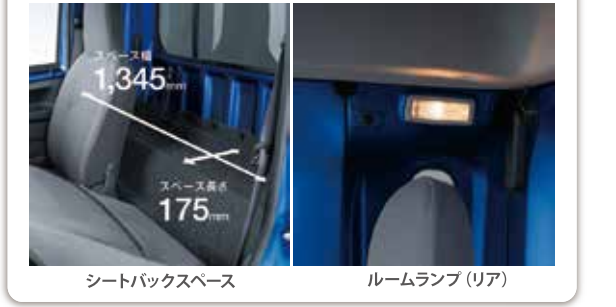
駆動方式	2WD			4WD		
	ジャンボ	ハイルーフ	スタンダード	ジャンボ	ハイルーフ	スタンダード
グレード	ジャンボ	ハイルーフ	スタンダード	ジャンボ	ハイルーフ	スタンダード
全長×全幅(mm)	1,885 × 1,780			3,395 × 1,475		
全高(mm)	1,885	1,885	1,780	1,885	1,885	1,780
荷台 長(mm)	1,650	1,650	1,940	1,650	1,650	1,940
荷台 幅×高(mm)	1,410 × 285			1,410 × 285		
ホイールベース(mm)	1,900			1,900		
トレッド(前/後mm)	1,305/1,300			1,305/1,300		
車両重量(kg)	800 [810]	760 [770]	740 [750]	850	810	790
最低地上高(mm)	160			160		
最小回転半径(m)	3.6			3.6		
乗車定員(人)	2			2		
最大積載量(kg)	350			350		
エンジン型式	K F型			K F型		
種類	水冷直列3気筒12バルブDOHC			水冷直列3気筒12バルブDOHC		
総排気量(cc)	658			658		
最高出力(Kw<PS>/rpm)	34(46)/5,700 [39(53)/7,200]			34(46)/5,700 [39(53)/7,200]		
最大トルク(N・m<kg・m>/rpm)	60<6.1>14,000			60<6.1>14,000		
JCO 8モード燃費(km/ℓ)	18.6 [17.4] 社内測定値	19.0 [18.4]	19.6 [18.4]	18.6 [17.4] 社内測定値	19.0 [17.6]	19.0 [17.6]
燃料タンク容量(ℓ)	38			38		
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン			無鉛レギュラーガソリン		
ステアリング形式	ラック&ピニオン			ラック&ピニオン		
サスペンション 前/後	L型ロアアーム & マクファーソン・ストラット式コイルスプリング/車軸式リーフスプリング			L型ロアアーム & マクファーソン・ストラット式コイルスプリング/車軸式リーフスプリング		
ブレーキ形式 前/後	ディスク/ブレーキ/ドラム			ディスク/ブレーキ/ドラム		
タイヤ	145R12-6P R L T			145R12-6P R L T		

ハイゼットトラック
主要諸元表

オプション選択によって、一部寸法などが変わります。[]内はA T車。ジャンボ、ハイルーフは9月中頃発売予定で、変更となる場合があります。詳しくは販売店にお問い合わせください。

リクライニングシートも採用してめざした
軽トラ最上級の快適さ!

ハイルーフに加えて、室内の長さも一段と広げ、リクライニングシートも装備。シートの背面には荷物も置けます。



ライトロースマイケタリック/ブラックマイケタリック



選ぶ 色と各種パック

各種のパックオプションを設けたことも新型ハイゼットの特徴だ。選べるカラーパック(3万2400円)には、基本色のホワイト以外の7色が設定され、オレンジ、ライトローズ(ピンク)、ミントブルーといった明るい色彩も選べる。オフビートカーキもカッコイイ。選べるカラーパックは、これらの外装色のほかにカラードアミラーやCDオーディオも含まれて割安だ。

軽トラックの機能を高めるパックとしては、ガードフレーム、格納式テールゲートチェーン、大型荷台作業灯を備えた荷台パック(1万6200円)。さらに荷台全体にフルメッキ加工を施し、高性能防錆鋼板を使ったストロング防錆パック(2万7000円)も選べる。先の項目で述べたパックも含め、9種類のパックオプションを設定した。



Point HIJET TRUCK 農業女子プロジェクトと農業女子パック

ダイハツは農林水産省が主導する「農業女子プロジェクト」に参画している。同プロジェクトは、農業に携わる女性とさまざまな業種が提携し、商品開発やPR活動を行うもの。農業を活性化させ、就業者を集めることを狙いとする。新型ハイゼットの開発でも、農業女子へのリサーチを行い、装備などにその意見を採り入れた。

農業女子パックも設定。先の項目で述べた農業女子のアイデアによるビューティパックと選べるカラーパックを合わせたもので、両パックの合計額は6万4800円だが、農業女子パックは1万800円をサービスして5万4000円にした。農業女子プロジェクトステッカーも装着されてオクドだ。



頼れる 安全と防錆

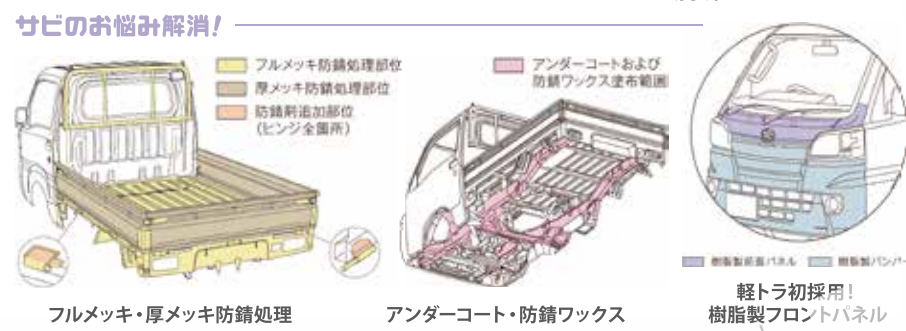
新型ハイゼットは、安心して長く使えることにも配慮した。衝突安全性能では、居住空間のつくりを大幅に見直している。ボディの前面には上下に2本のクロスメンバー(左右方向の骨格)を配置して、前面で受けた衝撃をボディ全体に分散させる。ドアの開口部を囲むサイドアウトパネルには高強度鋼板を使用し、大型サイドドアビームを左右のドアに内蔵させた。

ボディの下側を前後に通ずるサイドメンバーのフロント側は、直線的な構造にして超高強度鋼板を使う。これらの相乗効果で、時速56kmのオフセット衝突法規に対応し、乗員の保護性能を高めた。安全パック(5万4000円)を装着すれば、運転席に加えて助手席にもエアバッグが装着され、4輪ABSも備わる。

長く使うには防錆性能も大切。新型ハイゼットではボディとその下側のフレームに防錆鋼板を多く使い、錆が生じにくい。ボディ外板穴あき保証は5年、ボディ外板表面錆保証は3年になる。



助手席SRSエアバッグ



エクストラ



Engineer's Voice

ダイハツ工業 チーフエンジニア 鈴鹿虎之 さん

ハイゼットトラックは、「高い信頼性・経済性・積載性」をコンセプトに進化を続け、累計生産台数は398万台を超えています。今回のフルモデルチェンジでは、「乗り降りしやすくして欲しい」「より燃費の良い経済的なトラックにして欲しい」「より錆びにくい丈夫な車体が欲しい」といったお客様のご要望に応え、軽トラックに求められる要素を徹底的に追求しております。どんな方にもお乗りいただけるものとなりました。

また安全性を高めて、豊富なパックオプションとボディカラーも設定しています。今まで以上に選んでいただけるハイゼットトラックは、時代を切り開く軽商用車に仕上がりました。

もっと軽自動車にできることを考えたカラフル軽トラックで、生活に余裕と楽しさを!!

軽乗用車の最新機能・装備を軽トラックに搭載

新しいハイゼットトラックでも注目されるのが、軽乗用車と同様の装備を盛り込んだことだ。特に女性ユーザーに優しいのがビューティパック(3万2400円)。スーパーUV&IRカットガラス、スーパークリーンエアフィルター、運転席のパニティミラーなどを装着して快適性を高めた。

軽乗用車並みの快適装備には、キーレスエントリーとパワーウィンドーをセットにした省カパック(4万3200円)。CDオーディオ、スモークガラス、洗水加工を施したファブリックシート表皮などが備わるキャビンパック(3万2400円)もある。

このほかスタイリッシュパック(3万2400円)を装着すれば、メッキフロントグリル、トップシェイドガラス、フルホイールキャップなどが備わり、外観を軽乗用車のようにドレスアップできる。



エクストラ(スタイリッシュパック)



仕事しやすい 乗り心地と快適性

快適に仕事をするには、運転のしやすさ、乗り心地なども大切だ。新型ハイゼットでは、フロントサスペンションの部品となるロアアームの形状をL字型に変更し、ブレーキング時に車両の前側が下がるのを抑えた。乗員が上下に揺すられにくく、走行安定性も高めている。

そしてボディのつくりを見直し、マフラー(消音器)の容量も35%高めたから、静粛性も向上した。

小回り性能にも注目したい。最小回転半径は従来型も3.7mと小さかったが、新型は3.6mに収まる。直角に曲がるあぜ道や路地などの運転が、さらにしやすくなった。



経済性 燃費と価格

19.6km/ℓ

スタンダード"エアコン"パワステレス 2WD 5MT

今の軽乗用車は燃費の向上が著しいが、新型ハイゼットも大幅に改善した。2WDのエクストラとスタンダードの場合、JC08モード燃費は5速MTが19.0km/ℓ、4速ATも18.4km/ℓと優れている。5速MTのスタンダードのエアコン&パワステレス車は19.6km/ℓだ。

燃費向上の背景には、ダイハツの「イーステックノロジー」の採用が挙げられる。エンジンの燃焼効率を改善させて圧縮比は11.3と高く、各部の摩擦も低減させた。ATは従来型は3速だったが、新型は4速にして中高速域の回転数を抑えている。

経済性を向上させながら、価格は割安だ。最も価格の安いスタンダードでエアコン&パワステレス車の2WD・5速MT仕様は、65万3400円に抑えている。



静かで低燃費な走り!



仕事しやすい 乗降性や室内空間

「仕事のしやすさ」に重点を置いて、居住空間を大幅に見直したことも新型ハイゼットトラックの特徴だ。フロントガラスを約70mm前方に張り出させ、運転席との間隔を拡大。開放感を高めた。

ハンドルの角度は40度傾斜させて運転姿勢を最適化させ、シートのスライド量も140mm増したから、長身のドライバーでも窮屈に感じない。インパネの操作性や質感も高まり、乗用車感覚で運転できる。

そして床面地上高は40mm低く抑え、ドアの開口寸法と開口角度はクラストップまで拡大した。乗降性が向上し、優れた居住性と相まって、仕事がさらにしやすくなっている。



エクストラ(4WD 5MT)インパネ



エクストラ(4WD 5MT)シート

運転席シートスライド 140mm

フロア高 415mm

足元もペダル間もゆったり

助手性トレイ 大型インパネアッパーポケット(助手席) カップホルダー(運転席) チケットホルダー(運転席)